

第62回生活と環境全国大会企画

一般財団法人 日本環境衛生センター

【生活と環境全国大会とは】

生活衛生、廃棄物・リサイクル、環境保全の分野で様々な活動に携わる産官学民等の関係者が集い、顕彰と交流を通じて知識と技術の共有と普及啓発を行う全国大会として、昭和32年以来毎年開催され、今年62回目を迎えます。国、地方自治体、民間事業者や地域で活動されている方々等、毎年3日間で延べ2,000人以上に参加いただいています。

- 主催 一般財団法人 日本環境衛生センター
- 後援 環境省、厚生労働省、福島県、福島市（予定）
- 協賛 生活衛生・環境保全関連団体
- 開催日 平成30年10月17日(水)～10月19日(金)（3日間）
- 開催会場 コラッセふくしま（福島県福島市三河南町1番20号）JR福島駅西口徒歩3分
- メインテーマ 「環境と復興-ふくしまの未来を見つめて」

●大会行事

10月18日(木)

【大会式典】来賓挨拶／環境大臣表彰、厚生労働省局長感謝状等の顕彰

【特別講演】テーマ「福島の復興に向けて（仮）」

田中 俊一 原子力規制委員会 前委員長

【特別企画リレー講演】テーマ「地域を元気にする復興への取組（仮）」

【レセプション】



大会式典の様子（第61回大会）



特別講演（第61回大会）

10月19日(金)

【公開講座ほか】

「生活衛生」、「廃棄物・リサイクル対策」及び「環境保全」の三分野での行政担当者、学識者、事業者、NPO等による講演、事例発表、ランチセミナー等

10月18日(木)、19日(金)

【展示会】生活と環境展：企業・団体、自治体、NPO等による展示等

●【併催行事】

10月17日(水)

全国環境衛生・廃棄物関係課長会行事

- 事務局 一般財団法人日本環境衛生センター 総局管理部企画広報課
電話 044-288-5095

花見山（福島市）

第62回 生活と環境全国大会

メインテーマ 環境と復興-ふくしまの未来を見つめて-

2018年 10月17日(木)～10月19日(金)

会場 コラッセふくしま

主催 一般財団法人 日本環境衛生センター

後援 環境省、厚生労働省、福島県、福島市

生活と環境全国大会は、環境、廃棄物・リサイクル、生活衛生の分野に携わる行政、産業界、市民等の関係者が、顕彰と交流を通じて環境保全の普及啓発や情報交換を行う大会です。

10月18日(木)

大会式典

環境大臣表彰、
厚生労働省局長感謝状 贈呈など

特別講演

「福島の復興に向けて（仮）」
田中 俊一氏
(原子力規制委員会 前委員長)

特別企画行事

福島の復興に向けて、様々な分野で
尽力されている方の講演を予定しています。

10月19日(金)

「廃棄物・リサイクル対策」「環境保全」「生活衛生」の
3分野のそれぞれ今日的な課題等について、行政担当者、
学識者、事業者等による講演や、参加者による事例発表を
行います。



福島県の県鳥 キビタキ
福島市の「びつき沼」にて
撮影者：秋月祐司（日本環境衛生センター）

このほかにも展示会、事例研究発表など、3日間を通してさまざまなプログラムを予定しています。

※参加無料、どなたでもご参加いただけます。
※開催時間、会場などの詳細は決まり次第、
HP、チラシなどでご案内いたします。

お問い合わせ



第62回生活と環境全国大会事務局
一般財団法人 日本環境衛生センター
管理部企画広報課 TEL：044-288-5095

URL：<http://www.jesc.or.jp>

